



オロロジカルマシーン No.2

価格未定

ついに完成したブッサー・プロジェクトの第2弾。左でレトログレード・デイトとムーンフェイス、右でジャンピングアワーとレトログレード・ミニッツを表示。自動巻き。44石。18KW G。縦38.0×横59.0×厚さ13.0mm。30m防水。入荷時期未定。輸入元未定



パワーアップがモチーフの「HM2」用ケース。レベルメーターではなく温度計入り

自由な発想が生んだ
エンスージアスト垂涎の
機械式タイムマシンは、
ちょっとだけクレイジー！

エム・ビー&エフ MB&F

「このプロジェクトは、ビジネスというより人生の決断。最大の価値は自由であること。それが大事です」とブッサー氏



MBとはマクシミリアン・ブッサー、FはフレンズのF。これは以前ハリール・ウインストンで「オーパス」を企画し、現在はフリーとなったブッサー氏の個人プロジェクトである。

「これまでに『HM1』を38本、『HM2』を25本販売しました。また、220本もの注文を受けています」

セールスは順調。なぜこの風変わりなタイムピースに、人気が集まるのか？ 「たしかに一般向けではありませんが、単にクレイジーなデザインの時計を作っているわけではなく、メカニズムも非常に特殊で、そこが時計愛好家に評価されているのでしよう。ちなみに次回作『HM3』は、今年の11月に日本で発表できると思っています。待っていてください」



オロロジカルマシーン No.1

価格未定

搭載する表示機能は、右で時、左で分とパワーリザーブを表示。自動巻き。パワーリザーブ7日間。センター・トゥールビヨン。81石。18KW G。縦64.0×横41.0×厚さ14.0mm。30m防水。入荷時期未定

クロノソム 46XY

価格未定

クロノソム46XYは3型計12種類があり、写真はレッドゴールドケースにダイヤモンドを配したフルスケルトン・モデル。ムーブメントにはキースによる精緻なエングレービングが施されている。価格帯は3万9500～11万5000ユーロ。コルネリウスの日本入荷は未定



1935年に懐中時計用に製作された手巻きキャリバー「AS690」を搭載。キースがラ・ショー・ド・フォンに友人から220個を入手したもの



独立彫金師キースの 卓越した技術と 芸術的感性を 惜しみなく発揮

ネリウス」だ。ジュネーブ市内のアトリエで展示会が開催され、デビュー作が披露目された。その第一弾「クロノソム46XY」は、1935年のア・シールド社製ヴィンテージムーブメント「AS690」を搭載したもので、キースによる芸術的な仕上げが見所だ。さらに来年にはレディスマデル、再来年にはパテントムーブの開発も計画中だという。「彫金師としての視点からオブジェのような美しい時計を追求していきたい」と語るキースの視線の先には、コルネリウスの無限の未来が広がっているようだ。